

ワークサポート杉並 だより

発行 公益財団法人 杉並区障害者雇用支援事業団
〒168-0072 杉並区高井戸東4-10-26
TEL 03-5346-3250 FAX 03-5346-3253
<https://sugi-jigyodan.or.jp/>

常務理事 ご挨拶

本年4月1日付で、前任者の鈴木からバトンタッチを受け、杉並区障害者雇用支援事業団の常務理事（事務局長兼任）に就任いたしました白井教之と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

区内の障害者福祉関係機関や民間企業・事業者の皆さまにおかれましては、日頃から当事業団の取組にご理解ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、令和6年4月から、民間企業の事業主に義務付けられている障害者の法定雇用率は、これまでの2.3%から2.5%に引き上げられるとともに、事業者による障害のある人への合理的配慮の提供が義務化されるなど、障害者雇用をめぐる環境は、量・質ともに大きな改善が図られました。こうした動きを追い風に、当事業団は杉並区の障害者就労支援の中核機関として、就労による自立した生活を希望する障害者の就労活動や就職後の就労継続のサポートをより一層推進するほか、障害者を雇用する事業者の皆さまとの更なる連携強化に取り組む所存でございます。

今後とも、当事業団の取組に対してご支援ご協力をくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。



常務理事 白井教之

スタートアッププログラムはじめました

令和6年4月から10時間以上20時間未満勤務の短時間労働も障害者の実雇用率に算定できるようになったことを踏まえ、重度障害等の方を対象として、週2日程度の訓練を行うスタートアッププログラムを始めました。

6月末現在、6名の方がこのプログラムを利用されています。

体カアッププログラム、やる気アッププログラム、できることアッププログラムと3つのプログラムを用意して、どんな力をつけたいか希望をお聞きしながら進めています。

一人暮らしを目指す方は食器洗浄やゴミ分別を練習し、友人から無理なことを要求された時に断りたいと思っている方は断る言い方を学び、体力をつけたい方は立ち作業を多めに入れて、訓練を行っています。

今後の導入に向けて、在宅で行えるe-ラーニング訓練もただいまテスト中です。

6か月間と短い利用期間のなかで、利用者が就労移行支援への移行や短時間勤務への就労など、次のステージを目指して取り組んでいます。



ワクサポ広場を開催しています

ワークサポート杉並の定着支援を受けながら就労している障害のある方に向けての余暇活動支援「ワクサポ広場」を、毎月第3金曜日18:30~20:00、障害者福祉会館2階第1・2会議室で行っています。毎回40名程度の方が参加して、グッドニュース発表（自分自身の最近の出来事や新しい発見など）、皆で盛り上がるゲーム、職場で役に立つことを学ぶスキルアップレッスンなどを実施しています。

参加された皆さんからの「皆と会えるのが嬉しい」、「ためになった」、「次回もまた来ます」などの声に支えられ、今後も新型コロナウイルスの感染予防にも留意しながら、「ワクサポ広場」を開催していきます。



知的障害の方の交流会を開催しました

ワークサポート杉並の定着支援を受けながら就労している知的障害の方が集まる交流会を、6月8日（土）にワークサポート杉並の会議室で開催し、午前と午後の2部制で総勢43名の方が参加されました。

ストレッチも兼ねてどの世代にもなじみのある「YMCA」の曲をかけたところ、手拍子やポーズを入れたり、好きなように体を動かしたりと、参加した皆さんが自由に踊って、「YMCAは最高」との感想をいただきました。

自己紹介をした後に、サランラップの芯をバトンのように次々に隣の人に渡していく「ラップでGO」や、床にばらまかれた表裏で色が違うカードをひっくり返す「陣取りゲーム」を行い、大いに盛り上がりました。

最後に恒例のビンゴ大会を行い、それぞれ自分で選んだ景品を手にしながら「来たかいがあった」、「嬉しかった」、「楽しかった」などの感想を述べて、笑顔で帰路につかれました。

今後もイベントの内容を工夫しながら、参加者が楽しめる交流会を開催していきます。



就職しました（4・5・6月）

一般事務・事務補助	12名	軽作業	1名
清掃・リネン交換	1名	販売	1名
水耕栽培	1名		

